



共に支え合おう
安心して心豊かに暮らせる
福祉のまち天童

社協

天童市社会福祉協議会

だより

6月
No.177

Contents

令和2年度事業計画及び予算 P2・P3
 第二次天童市地域福祉活動計画 P4・P5
 福祉のこころ・職員の人事異動 P6
 社協会費のお願い
 ボランティア保険及び活動費助成のお知らせ P7
 天童市福祉推進員のご紹介 P8・P9
 パートヘルパー募集及び初任者研修助成のご案内
 無料法律相談 P10

※社協は「社会福祉協議会」の略称です



パラスポーツ難しい!

視覚障がい者のパラスポーツを体験してもらい、障がいを持つ方に理解を深めてもらうと2月、天童中部小4年生125人が音が頼りの卓球「サウンドテーブルテニス」に挑戦しました。生徒は天童視覚障害者サウンドテーブルテニスクラブのメンバーから指導を受けると、アイマスクで目を隠して同クラブメンバーといよいよ対戦。鉛が入った球が転がる音に耳を澄ませ球を追うも台の下にポトリ。ラケットを振るもなかなか当たらず、悪戦苦闘しました。「音が聞こえているのになかなか当たらない」とパラスポーツの難しさを実感したひとときでした。



耳を澄ませて、サウンドテーブルテニスに挑戦する小学生＝天童市総合福祉センター(2月25日)



(3) 高齢者の権利を守る事業

- ・消費者被害の防止対策の推進、高齢者虐待の早期発見・早期対応

(4) 認知症施策の推進

- ・認知症サポーター養成講座、認知症カフェ「あったかフェ」の運営協力

(5) 介護予防・日常生活支援総合事業

- ・さわやか健康教室の開催、生活機能低下がみられる方のサービス利用の支援

(6) 介護予防支援事業

- ・要支援の高齢者等のケアプラン作成

(7) すこやか訪問事業（介護保険の認定を受けていない75歳以上の高齢者単身世帯等への訪問相談）



▲さわやか健康教室

5 介護サービス事業所の運営

利用者一人ひとりが住みなれた地域で、安心して自分らしく暮らしていけるように、利用者の持てる力を活かした生活ができるよう支援します。

(1) 天童市居宅介護支援事業所

- ・要介護、要支援等の認定を受けた方のケアプラン作成

(2) 天童市訪問介護サービス事業所

- ・高齢者や障がい者等への訪問介護事業等
- ・エンゼルサポーター派遣事業、養育支援訪問事業



▲視覚障がいのある方への外出支援

6 天童市総合福祉センターの管理・経営

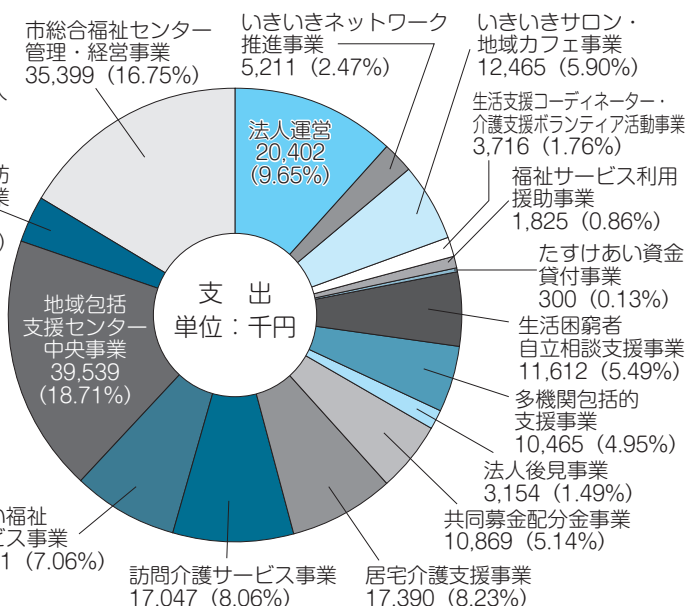
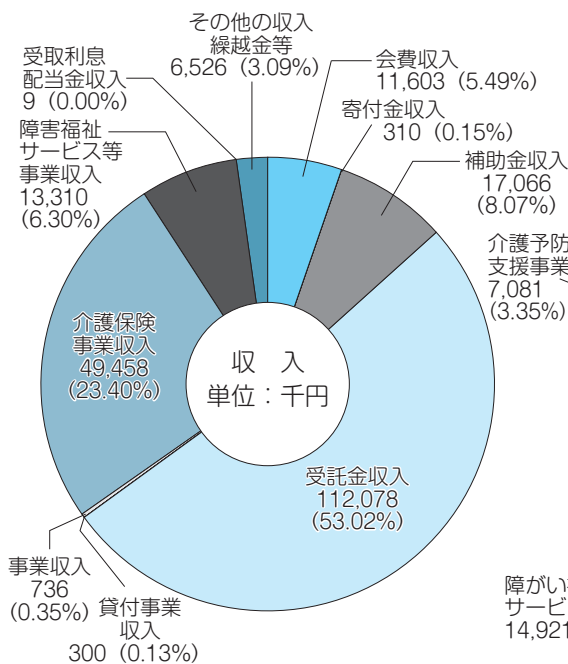
福祉事業や生きがいづくり等の活動場所として、誰もが利用しやすい施設を目指します。

(1) 天童市総合福祉センターの良好な環境整備

(2) 同好クラブ事業（囲碁・社交ダンス・手芸・俳句・将棋・民謡）

(3) 地域事業等で利用する備品の貸出（車イス・テント・グラウンドゴルフ用具等）

令和2年度 社会福祉法人天童市社会福祉協議会予算 総合計予算額 2億1,139万6,000円



令和2年度社会福祉法人天童市社会福祉協議会事業計画(概要)

「共に支え合おう 安心して心豊かに暮らせる 福祉のまち天童」

1 地域福祉事業・ボランティア活動の推進

地域福祉活動の組織的、効率的な推進や福祉コミュニティの実現を目指します。また、社会福祉啓発を図り、担い手を育成します。

(1) 地域福祉ネットワーク活動

- ・地域社協・天童市福祉推進員活動の充実<本誌P.8-9掲載>
- ・いきいきサロン・地域カフェ推進事業の充実・普及(高齢者等の仲間づくりや健康増進)
- ・社会福祉法人連絡会活動(市内の社会福祉法人との協働・連携による公益的な取組み)
- ・子育て支援事業(子育てサロンや学習支援教室、子ども食堂等の支援)



▲地域カフェ

(2) 社会福祉啓発と人材育成

- ・社協だよりやホームページ等による情報発信
- ・いきいき・ふれあい健康福祉まつり2020開催
- ・福祉のこころ実践校事業(小中学校の福祉学習への支援)<本誌P.6掲載>



▲いきいき・ふれあい健康福祉まつり

(3) ボランティア活動の育成

- ・ボランティアセンター事業<本誌P.7掲載>
- ・災害ボランティアセンター設置運営訓練実施や協力体制の確保

2 様々な相談援助事業の実施

多様な困りごとへの相談に対応し、適切な機関・サービスへとつなぎます。

(1) 天童市生活自立支援センター(生活困窮者の相談対応、支援)

(2) 天童市多機関協働支援センター

(多様なニーズへの対応、各相談機関の連携強化)<本誌P.10掲載>

(3) その他の相談援助事業の実施

- ・法人後見業務・天童市成年後見センター(成年後見制度の利用相談、制度の周知)
- ・ささえあい相談所(無料法律相談)<本誌P.10掲載>
- ・生活福祉資金・たすけあい資金の貸付、フードバンク事業
- ・避難者生活相談支援事業(東日本大震災で避難している方々への支援)

3 赤い羽根共同募金活動(天童市共同募金委員会)

地域社会福祉協議会や町内会、嘱託員をはじめ地域の方々のご協力を得ながら、地域の特性を踏まえた積極的な共同募金運動を展開し、市内の福祉活動を支援します。

(1) 一般募金

(学童保育所や保育園の施設整備や地域福祉事業等への活用)

(2) 歳末たすけあい募金運動

(地域で集めた募金を、その地域の支援の必要な世帯へ適正に配分)



▲街頭募金活動

4 天童市地域包括支援センター中央の運営

地域の高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、行政や医療、福祉等、様々な面から高齢者やその家族を支援します。また、地域の関係者等とのネットワークづくりや市内のケアマネジャー等の資質向上を目指します。(※担当エリア：天童中部・天童北部・津山・成生・山口・田麦野)

(1) 高齢者の総合相談窓口

・高齢者や家族・地域住民の相談・支援、在宅介護支援センターや民生児童委員等、地域ネットワーク構築

(2) 地域の包括的・継続的な支援体制整備

・地域の様々な機関や専門職の連携強化と資質向上、医療と介護の連携

福祉活動計画」を策定しました

〈基本理念〉

「共に支え合おう安心して心豊かに暮らせる福祉のまち天童」

現代は、少子高齢化や家族機能の低下等により、社会環境が大きく様変わりしています。また、経済の縮小傾向や社会福祉制度の変遷の影響などにより、福祉環境は複雑化、多様化しつつあります。このような社会環境下で市社協の使命は、ますます重要になっていると言えます。

これらのことから、市社協は役員や評議員、NPO団体、行政等の関係者から組織する天童市地域福祉活動計画策定委員会等を開催し、「第二次天童市地域福祉活動計画」を策定いたしました。

この計画では、地域課題の把握や地域福祉推進の理念を共有しつつ、人と資源が世代や分野を超えてつながり、住民の暮らしと生きがい、地域を創る「地域共生社会」の実現を目指します。計画実現のため、住民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

＜地域福祉活動とは＞

地域福祉活動とは、地域に住んでいる住民同士が、お互いにささえあい、たすけあい、福祉のまちづくりを進める活動のことをいいます。

今こそ身近な地域で住民が中心となり、行政や福祉関係機関と手を取り合っ、地域福祉活動を充実していくことが求められています。

(参考) 社会福祉法 第4条(地域福祉の推進)

地域住民、社会福祉を目的とする事業を経営する者及び社会福祉に関する活動を行う者(以下「地域住民等」という。)は、相互に協力し、福祉サービスを必要とする地域住民が地域社会を構成する一員として日常生活を営み、社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に参加する機会が確保されるように、地域福祉の推進に努めなければならない。

＜地域福祉活動計画とは＞

(計画の目的)

社協が呼びかけ、住民や福祉関係機関、行政等が相互に協力して、地域福祉活動や福祉課題の解決を図る活動を総合的に推進する行動計画です。

「天童市地域福祉計画」の自助・互助・共助・公助の協働による地域課題の把握や地域福祉推進の理念を共有し、厚生労働省が提唱する「人と資源が世代や分野を超えてつながり、住民の暮らしと生きがい、地域を創る地域共生社会」の実現を目指します。

(計画期間と進行管理)

計画期間は、令和2年度から令和7年度までの6年間です。天童市が策定した「第二次天童市地域福祉計画」の計画期間を踏まえ、両計画の一体的な評価や次期計画の連携を図ります。計画期間中は、体制整備や財源の確保に努め、中間年度には進行状況の確認を行います。また、大きな社会情勢の変化や福祉制度等の改革が生じた場合は、内容を見直すものとします。

(計画の策定経過)

地域福祉組織や自治会、市立公民館、NPO団体、社会福祉法人、行政等の15名の委員による延5回の策定委員会や各種関係機関へのアンケート調査、3地区での住民座談会を開催し多くの皆様から貴重なご意見をいただき、計画を策定しました。

「第二次天童市地域

地域共生社会の実現を目指します 自助・互助・共助・公助の協働

第二次天童市地域福祉活動計画体系図（要約版）

基本目標1 ～みんなの力で支え合うまち～（地域福祉ネットワークの充実）			
基本計画(1) 「連携・協働による地域福祉の推進」		基本計画(2) 「居場所づくり・つながりづくり活動の促進」	
実施項目	地域社会福祉協議会	実施項目	いきいきサロン活動
	天童市福祉推進員制度		地域カフェ推進事業
	社会福祉法人連絡会活動		子育てサロン活動・子育て支援活動
	生活支援コーディネーター業務		多様な居場所との連携、協力
基本目標2 ～みんなが安心して暮らせるまち～（相談支援・生活援助活動の強化）			
基本計画(3) 「総合的な相談支援体制の整備」		基本計画(4) 「生活援助・権利擁護事業の充実」	
実施項目	生活自立支援センター	実施項目	法人後見業務・福祉サービス利用援助事業
	多機関協働支援センター		生活福祉資金・たすけあい資金
	地域包括支援センター		フードバンク事業・避難者相談支援事業
	成年後見センター		法律相談・歳末たすけあい配分
基本目標3 ～みんなが福祉に関心を持てるまち～（ボランティア・福祉活動の普及啓発）			
基本計画(5) 「ボランティア育成と新たなニーズへの対応」		基本計画(6) 「福祉活動の啓発と参加意識の醸成」	
実施項目	ボランティアセンター事業・介護ボランティア支援事業	実施項目	社会福祉協議会だより・ホームページ
	ふれあいまちづくり講座		いきいき・ふれあい健康福祉まつり
	福祉のこころ実践校事業		社会福祉功労者表彰
	災害ボランティアセンター設置運営訓練		赤い羽根共同募金運動・歳末たすけあい募金運動
基本目標4 ～福祉のまちづくりを着実に進めるために～（地域共生社会実現に向けた体制整備）			
基本計画(7) 「社会福祉協議会の運営基盤強化」			
実施項目	役員・事務局体制の充実と資質向上		
	法定サービス事業所の適正な運営		
	指定管理者制度対象施設の適正な管理、経営		
	財政基盤の強化と財源管理の効率化		



誰もが住みやすい社会を目指して…



子どもたちも福祉を学んでいます

市社協では、子どもたちの福祉のこころを育むことを目的に、市内の小中学校と協力して次のような「福祉のこころ実践校事業」を行っています。

- ・手話、点字、高齢者疑似体験などの体験学習
- ・地域社協の事業やいきいきサロン活動、福祉施設入所者との交流活動
- ・福祉の募金への取組み など

高校等については依頼があれば高齢者疑似体験セットや車いすを貸し出しています。

ぜひ、ご活用ください。



▲高校生の高齢者疑似体験

天童中部小学校の福祉学習での質問を一部紹介します。

Q.

〈質問内容〉

・下半身が不自由な人の生活での気持ちと苦労は、どういふことがあるのですか。



▲小学生の手話教室

A. 皆さんの性格や顔がそれぞれ違い、考え方も一人一人違うことと同じように、下半身が不自由な人も一人一人感じている不自由さは違うと思います。

実際に利用者さんから聞いたことのある話になりますが、自分では障がいを受け入れて前向きに生活しているつもりでも、歩いている人や走っている人を見ると、自分もあんな風に自由に行動したいとうらやましくなったり、どうして自分はこんな体になってしまったのだろうと考えることがあるそうです。しかし、困っているときに知らないふりをせずに優しく声をかけてもらうととてもうれしい気持ちになり、体が不自由でも自分らしく頑張ろうとまた前向きな気持ちになれるそうです。

【回答者：市社協訪問介護サービス事業所職員】

社会福祉法人天童市社会福祉協議会 職員の人事異動

4月1日付で人事異動が発令され、次の職員が新しい職務に就きました。

- | | |
|-------------------------|-------|
| ・事務局次長兼地域包括支援センター係長 | 渡邊 勝徳 |
| ・主幹兼介護サービス係長 主任介護支援専門員 | 松田 栄 |
| ・地域福祉係長 | 後藤 宏樹 |
| ・総務係長 | 高崎 健一 |
| ・総務係主査 | 金子 祥子 |
| ・地域包括支援センター主任 主任介護支援専門員 | 山内 香代 |
| ・地域包括支援センター主事 主任介護支援専門員 | 秋場 祐子 |
| ・地域包括支援センター 主任介護支援専門員 | 高橋 和美 |
| ・地域福祉係相談員 | 奥山 愛 |
| ・総務係事務補助員 | 吉田 正子 |



3月31日付退職者

- ・高橋 和美 ・村川 あづさ ・佐藤 美紀子 ・本間 真佐子

ご寄付
ありがとうございます

令和元年12月16日～
令和2年5月31日分

◆地域福祉推進のために

・匿名

100,000円



七月から八月までの間に各地域社協のご協力のもと、嘱託員や隣組長等の方々を通じて集金させていただけますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、年会費は一戸七〇〇円となっております。

これらの事業を推進するために、本会の趣旨に賛同いただきまして、市社協会員としてご加入いただけますようお願い申し上げます。

また、介護保険事業所や地域包括支援センター中央、生活自立支援センター、成年後見センター等も運営しております。

市社協では皆様のご協力をいただきながら、地域福祉ネットワーク事業やいきいきサロン、さわやか健康教室、ボランティア活動の支援等の事業を行っています。

(社)天童市社会福祉協議会
**会員加入並びに会費に
 ついてのお願い**

共同募金は地域福祉・ボランティア活動を応援します

共同募金会では、住民参加の福祉コミュニティづくりのために地域で活躍している福祉ボランティア・NPO法人の事業を支援します。

- 1 配分対象者** 社会福祉法人、公益法人、NPO法人及びボランティア団体等の民間組織団体。公費の補助、委託又は他の助成で行う事業は対象外となります。
- 2 配分の対象** 令和3年度に実施する事業で、先駆的かつ多様な民間の社会福祉活動及び活動の立上りの時期を含む支援。運営費、人件費、備品購入は対象外となります。
- 3 配 分 額** 総事業費の4分の3の額とし、30万円を限度とします。ただし、事業の実施に必要な資金のうち、配分を受ける者の負担すべき額を確実に保有しなければなりません。
- 4 配分の受付** 令和2年9月10日まで、市共同募金委員会（電話 023-654-5156）へ
- 5 事 例** 地域社協等による「いきいきネットワーク事業」や「広報・研修活動推進事業」、NPO法人やボランティア団体等が行う「ひきこもり支援者養成事業」や「地域他世代交流」、「心のバリアフリー疑似体験セミナー事業」等の地域福祉関係事業が対象となります。



ボランティアセンターからのお知らせ

市社協では、ボランティア活動の啓発・推進として、次のような活動を行っています。

ボランティア活動保険の加入受付

活動中や移動時の事故によるけがや損害賠償責任を補償します。

対 象：無償のボランティア活動を行う個人・団体
 金 額：基本プラン350円
 天災・地震補償プラン500円

補償期間：加入した次の日から令和3年3月31日まで
 ★行事における事故を補償する「ボランティア行事用保険」もあります。

ボランティア相談・研修会の案内

ボランティア活動をしたい方やボランティアの協力を得たい方へ、情報提供をしています。また、市社協へ登録した個人・団体にはイベント等での活動の呼びかけや研修会等の案内を行っています。

ボランティア室・ロッカーの貸出

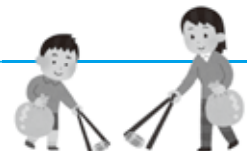
ボランティア登録団体には、市総合福祉センターボランティア室を優先的に貸出しています。また、定期的にボランティア室等を使用する団体には、ロッカーの貸出も行っています。

天童市ボランティア団体活動費助成事業

対 象：天童市内で活動している福祉ボランティア団体で要件を満たす団体
 助成金額：総事業費の2分の1または2万円のいずれか低い方（内容により決定）
 締 切：令和2年6月26日（金）

★その他各種団体からも助成事業が実施されています。詳しい要件等については市社協にて閲覧できます。

詳しくは、市社協地域福祉係へお問い合わせください。
 いろいろなボランティアの情報もお待ちしております。（電話 023-654-5156）



自治会	担当嘱託区	名 前	自治会	担当嘱託区	名 前	自治会	担当嘱託区	名 前
北久野本	11	川崎千代子	寺津5	405	高橋和子	高揃10	810	佐藤千佐子
北久野本	12	田村明美	寺津6	406	石垣美紀	高揃11	811	柏倉光雄
北久野本	13	大原清子	寺津7	407	穂波京子	高揃12	812	山下寛
北久野本	13	渡邊澄夫	寺津8	408	山口和子	高揃13	813	秋葉正
北久野本	15	矢萩光裕	藤内新田1甲	409	村上繁広	高揃14	814	佐藤勉
天童原	152・154	片倉久美子	藤内新田1乙	410	大石貞義	清池1	815	山本清彦
天童原	152・154	平塚淳子	藤内新田2	411・412	太田昇	清池2	816	小山田孝雄
天童原	152・154	村山健治	藤内新田3	413	太田靖雄	長岡1	817	高橋孝一
乱川	720	奥山広子	藤内新田4	414	太田和昭	長岡2	818	岡崎正明
乱川	719	斎藤紀子	藤内新田5	415	鈴木久悦	長岡3	819	土屋昭雄
乱川	724	三宅かおり	若松	501	大林照子	長岡4	820	大内れい子
乱川	725・726	大泉永子	立宿	502	山口初江	芳賀	821	土屋まり子
もみじ	722	大内一四	立宿	502	高橋美和子	にれの木団地	850	佐々木新吾
春日会	727	奥山あつ子	立宿	503	高橋美恵子	藤が丘	822	押野洋子
春日会	728	東海林英明	立宿	503	高橋志津子	中里第1	824	佐藤勝男
桜会	729	横尾光博	寄的	504	野口さつき	中里第2	825	加藤美恵子
桜会	730	永田忠睦	寄的	504	中嶋敬子	中里第3	826	佐藤久基
西原団地	731	小林圭子	寄的	514	鈴木郷子	中里第3	826	片桐睦子
せせらぎの杜	732	片桐齊	関の上	505	山口明美	中里第4	827	吉武政幸
小関	201	押野和子	関の上	505	山口友子	中里第5	849	吉見祐悦
小関	202	押野美栄子	下貫津	508	赤塚美智子	立谷川	828	佐藤初子
小関	203	須藤義子	下貫津	509	結城好子	南町	829	丹野のり
高木	204	押野トキ子	下貫津	510・507	庄司深雪	南町	829	押野弘美
高木	205	奥山恵美子	上貫津	511	東海林由美子	中町	830	花谷美穂
高木	206	関たけ子	上貫津	512	遠藤由美子	中町	834	武田清
成生	207	奥山久美子	温泉	515	浅野幸子	東町	831	五十嵐フキコ
成生	208	清野純子	温泉	516	吉岡啓子	東町	832	小野正夫
成生	209	奥山多恵子	温泉	517	遠藤啓子	東町	833	今野繁昭
成生	219	松浦美枝子	温泉	518	大沼里美	東町	836	粕谷美智子
大清水	210	滝口忠子	温泉	519	黒田千鶴子	東町	837	大沼英雄
大清水	211	黄木テイ子	温泉	520	木下明彦	和久井町	840・841	伊藤千鶴子
大清水	220	黄木繁子	温泉	521	山口和男	和久井町	840・841	青木綾
大町	212	武田孝子	温泉	522	荒井由美	東長岡泉町	835	太田美智子
大町	213	東海林よね子	温泉	523	水戸多美子	東長岡泉町	838	土屋直子
今町	214	武田貞子	田麦野1	601	東海林千恵子	東長岡泉町	839	中井三男
向原	215	奥山君子	田麦野2	602・603	小座間哲子	芳岡町	842	石井昭子
交り江	216	鈴木千賀子	上山口	705	松田暁子	芳岡町	843	古瀬由美子
交り江	217	遠藤和子	上山口	706	矢野吉子	芳岡町	846	佐藤みどり
交り江	218	加藤俊子	中山口	701	伊藤文子	長岡北	844・845	土屋智恵美
交り江	221	早川京子	下山口	708	水戸三樹	長岡北	844・845	秋葉広幸
交り江	222	渡邊サダ子	下山口	709・733	鈴木育子	東芳賀	847・848	島貫修子
塚野目1	301	高橋博邦	下山口	721	鈴木千春	東芳賀	851・852	榎和子
塚野目2	302	片桐直	渡戸	707	矢野美江子	奈良沢	901	水戸一美
矢野目1	303	那須伸一	原崎	703	伊藤裕子	奈良沢	902	花輪太三郎
小矢野目	304	近野忠行	原崎	704	松田通子	奈良沢	903	東海林早苗
矢野目3	305	寒河江光春	二子沢	702	松田万紀子	奈良沢	904	水戸玲子
矢野目4	306	片桐吉宏	川原	713	森谷美香	原町	905	佐藤和弘
矢野目5	307	伊藤達雄	川原	715	本間とよ子	原町	906	佐藤和美
蔵増南1	308	今野芳美	小原	712	矢萩洋子	原町	907	今田辰雄
蔵増南2	309	市川寿郎	小原	723	矢萩稔	原町	908	渡辺順功
蔵増南3	310	櫻井勝一	谷地中	711	海鋒千賀子	上荻野戸	909	今野保
蔵増南4	311	尾形文雄	荒井原	710	滝口勝	上荻野戸	910	今野和彦
蔵増中	312	阿部博夫	道満	717	滝口篤子	上荻野戸	911	柴田和善
蔵増北1	313	鈴木慶一郎	道満	718	片桐景子	石倉	912	工藤政幸
蔵増北2	314	高橋喜代司	高揃1	801	渡邊令子	石倉	913	工藤仁
蔵増北3	315	渡辺清	高揃2	802	柏屋吉和	出田原	914	須藤祐司
高野辺	316	佐藤俊彦	西町	803	見立良悦	片羽	916	工藤登吉
窪野目東	317	結城清雄	高揃4	804	石山藤雄	上荒谷	1001・1002	村形英子
窪野目西	318	熊澤誠	楯之内	805	瀬野恒二	荒谷原	1003・1006	村形仁志
寺津1	401	大木良子	六軒町	806	長瀬陽子	荒谷	1004・1005	武田衛
寺津2	402	茂木貞治	高揃7	807	奥山泰子	八千代台	1007	開沼喜重子
寺津3	403	長瀬さだ子	高揃8	808	三宅和子	八千代台	1009	細谷郁子
寺津4	404	瀬野澄子	高揃9	809	佐藤直子			

「お困り事は私たちにぜひ相談ください」

～天童市福祉推進員のご紹介～

市社協では、地域福祉の充実や安心して暮らせる福祉のまちづくりを進めることを目的に地域社協と協力して、各自治会に天童市福祉推進員を委嘱しています。

市内の329名の福祉推進員が自治会長や民生委員・児童委員と連携して、要支援者の見守りや訪問、いきいきサロン等の福祉活動を実施しています。お住まいの地域の福祉推進員がわからない方は、自治会長や民生委員・児童委員、または市社協へお問い合わせください。

天童市福祉推進員名簿（令和2年4月1日現在）

※ 敬称略

自治会	担当嘱託区	名 前	自治会	担当嘱託区	名 前	自治会	担当嘱託区	名 前
上北目	101	高橋 艶子	小路	128	大場 良子	久野本	157	菅野 仁
上北目	102	山本 のり	小路	129	細矢 時子	久野本	157	片桐 幸市
下北目	50	原田 和己	小路	130	大沼 伶子	久野本	146	加藤 友子
下北目	103	清野 幸子	小路	131	池田 敏子	久野本	147	高橋 淳子
下北目	104	仲野 和子	小路	132	尾畑 和子	久野本	148	郷野 陽子
下北目	105	遠藤きよ江	小路	133	安喰 悦子	久野本	148	佐藤 孝子
下北目	106	田中 えみ	小路	174	水戸 春美	久野本	149	景沢美恵子
一日町	107	吉田 祥子	小路	175	吉田 葉子	久野本	150	大江美智子
一日町	159	鈴木 雄介	本町	117	船山実喜子	久野本	151	阿部 明美
一日町	108	三澤 慶子	本町	118	荒井 直美	久野本	151	佐藤 朝子
一日町	109	門脇 亨	本町	119	加藤 和子	久野本	153	大沼 清美
一日町	180	江口登久子	本町	120	工藤 恵子	久野本	158	東海林俊治
仲町	110	齋藤 悦子	本町	121	川股 節子	久野本	170	須藤英美子
五日町	111・112	石井 邦子	東本町	155	安喰 洋子	久野本	169	菊地 孝志
田鶴町	122	森 睦	東本町	160・164	酒井 純子	久野本	194	太田 裕子
田鶴町	123	瀬野 弥子	東本町	156	富樫イク子	久野本	194	鈴木 禮子
田鶴町	125	林 ひろみ	老野森	135	国井 一弘	久野本	171	神保 桂子
田鶴町	126	中山榮太郎	老野森	136	須藤まつゑ	久野本	172	黒澤 二男
田鶴町	161	佐藤 正好	老野森	137	土赤 誠	久野本	173	羽賀 順子
田鶴町	161	加賀谷裕子	老野森	138	吉川チャ子	久野本	198	高橋 秀一
田鶴町	165	大原 忠邦	老野森	139	菊地 茂光	久野本	199	會田 啓一
田鶴町	165	丹野 秀雄	老野森	140	武田 征雄	柏木町	145	外山 正芳
田鶴町	188	奥山 圭子	老野森	166	花輪里美子	柏木町	144	森 とめ
三日町	113・114	高橋 朱美	老野森	168	庄司 久子	柏木町	144	渡辺 厚子
三日町	115・116	相澤 一枝	老野森	178	小座間静雄	柏木町	145	伊藤ふみ子
駅前西	181	井上 智美	老野森	179	長岡 勝志	柏木町	196	西塚 弘
駅前西	182	笠原 守	綿掛	167	安喰 幸子	柏木町	197	阿部しず子
駅前西	183	古澤 京子	綿掛	167	花輪 好子	桜町	60・61	吉田 和雄
駅前西	183	結城 洋子	泉町	21・22・23	山口フミヨ	北久野本	1	松浦 啓子
駅前西	183	大山 泰弘	泉町	21・22・23	矢萩とし子	北久野本	2	佐藤美代子
駅前西	184	鈴木 堅夫	泉町	24・25	荻野 征子	北久野本	3	石応 久雄
駅前西	185	深瀬 美江	泉町	24・25	仲野 徳子	北久野本	3	滝口 正博
駅前西	185	高橋 久子	泉町	24・25	滝口 由美	北久野本	4	菱川 勝利
駅前西	186	須藤 信子	糠塚	189	村山 清雄	北久野本	4	芳賀 良子
駅前西	186	村上 伸子	糠塚	189	大沼 義一	北久野本	5	伊藤 孝子
駅前西	187	鹿野 良子	糠塚	189	笠原 玲子	北久野本	5	三浦 淳子
駅前西	187	今 恵子	糠塚	192	丸山ふさ子	北久野本	6	遠藤 智美
南小畑	30	服部 健也	糠塚	193	島貫 信子	北久野本	6	草刈はま子
南小畑	31	松田 浩一	糠塚	193	鈴木 隆博	北久野本	7	辻 努
南小畑	32	奥山 晃敦	糠塚	195	石山 喜也	北久野本	7	西尾 則子
南小畑	34	築川 佳子	糠塚	195	鈴木久美子	北久野本	8	小方 勝志
南小畑	37	富樫 清彦	東交り江	176	清野 陽子	北久野本	8	渡辺千恵子
南小畑	38	三澤 健	東交り江	177	新関 洋子	北久野本	9	恩田 静子
南町	40	角張 拓夫	東交り江	177	青木 公世	北久野本	9	茂木トシ子
南町	42	富樫 知子	久野本	141	国井 聡	北久野本	10	酒井志津子
南町	44	菊地 健一	久野本	142	田苗 久子	北久野本	10	今川 典子
南町	45	奥山 強志	久野本	143	松田 修	北久野本	11	鈴木萬里代

ご相談ください

天童市多機関協働支援センター

「天童市多機関協働支援センター」では、いろいろな問題を抱えて、どのように解決すればよいかわからない、どこに相談したらいいかわからないといった、さまざまな福祉問題について、制度や相談支援の分野を越えて、多機関の協働による支援体制の構築を図ります。

【ご相談内容の例】

- 介護サービスを受けている親と同居している。仕事が無くお金も無く借金をしながら生活しているので何とかしたい。
- 精神的な病気を患っており、借金の問題を抱えている。また、家族も別の病気を抱えている。
- 自身や家族が様々な生活のしづらさを感じているが、これまでどこにも相談したことがない。
- 近所に心配な世帯が住んでいるが、どこに相談したらよいか分からない。



多機関協働支援センターでは



困りごとの確認や整理を行います。

問題の解決までの流れを一緒に考えます。

様々な制度、サービスの調整、多機関による支援体制の構築を行います。

多機関の協働による
問題解決に向けた支援

●問合せ 地域福祉係 電話 023-654-5156

訪問介護員(パートタイマー)募集!!



仕事内容 高齢者や障がい者等の居宅を訪問し、身体介護や生活支援を行います。
※慣れるまで同行訪問しますので、未経験者の方も安心して働けます。

勤務時間 ①7時～21時の可能な時間 ②7時～9時 ③17時～19時
※就業時間は、相談に応じます

資格 介護福祉士又は介護職員初任者研修修了者
(ホームヘルパー2級)以上の資格者

その他 自家用車で訪問可能な方

給与等 1 時給 1,250円(従事年数により加算あり)
(1) 土日、休日及び平日の朝夕(7時～8時・18時～21時)は20%増
(2) 年末年始(12月29日～1月3日)は30パーセント増

2 手当

- (1) 資格手当(介護福祉士取得者) 月3,000円
- (2) 土日、休日、平日の朝夕及び年末年始 1時間当たり400円を加算
- (3) 訪問件数加算 1件150円
- (4) 一時金 年2回

加入保険 傷害保険(活動中のケガ等の保険)

問合せ 総務係 電話 023-654-5156

介護職員初任者研修 受講費用を助成します

対象 次の全ての要件に該当する方
1 天童市に住居を有し、現に居住している者
2 前年度及び当年度に介護職員初任者研修課程(通学、通信の別は問わない。)を修了した者
3 市社協に所属し、介護従事者として就労する者

助成額 上限額 100,000円

対象経費 受講料、テキスト代、補講料、実習費等

その他 訪問介護員の仕事を体験してみたい! という方のために、見学の受入も行っています。未経験の方もお気軽にお問合せください。

問合せ 総務係 電話 023-654-5156

弁護士による無料法律相談を実施しています(予約制)

日時 毎月第2水曜日 午後1時30分～午後4時(30分ごと)
令和2年7月8日、8月12日、9月9日、10月14日、11月11日、12月9日、令和3年1月13日、2月10日、3月10日

申込 事前に電話でご予約ください。(電話 023-654-5156)

内容 県弁護士会所属の弁護士が法律の相談にアドバイスします。
・多重債務や金銭の貸借の問題・財産相続や土地の境界の問題・離婚、扶養等、家族の問題 等

発行/社会福祉法人天童市社会福祉協議会 電話 023-654-5156

FAX 023-654-5166

〒994-0013 天童市老野森二丁目6番3号(天童市総合福祉センター内)

E-mail fukushi-tendo@viola.ocn.ne.jp

http://www.tendo-shakyo.or.jp/

